

第 32 回



# いのちを守る

発行：第32回日本高齢者大会 in  
熱海 中央実行委員会  
東京都中野区中央5-48-5-504  
電話・FAX：03-3384-6654  
発行責任者：武市 和彦

## 日本高齢者大会

### 多くの参加者で盛況に始まる！



# 「人と人との絆はやみのなかで輝く希望」 記念講演 要旨 同志社大学大学院教授 浜矩子氏

### ゆれ動く世界経済と日本の行く末

現在、世界経済を大いにゆれ動かすものが3つあります。キーワードは「3つの綱引き」です。1つめの綱引きは「光と闇」、2つめの綱引きは「世界大戦後に現れた全体主義・排外的な思想は、当時の若者の多くの支持を集めました。」

いま安倍首相は戦後レジームからの脱却を訴えます。ふたたび帝国主義を復活させようとする勢力と、基本的人権・自由・同志的絆を大切にすることを重視する勢力とが存在しています。

2つめの綱引きは「グローバル対、反グローバル」の綱引きです。

いま日本だけでなく世界に広がる格差と貧困の深化は、グローバル化の影響と考えられています。ここで注意が必要なのは、グローバル化に反対の立場をとることは、全体主義・排外的な勢力との親和性が高まる恐れがあることです。グローバル化をうまくハンドリングすれば、1人ひとりが輝く時代になることが可能です。グローバル化の時代とは、誰も一人では生きられない、隣人同士、

隣国同士が強く関連しお互いを支え合う世界です。「自己責任」「一国主義」を強く推し進めることは、反グローバル化を推し進めます。私たちは今こそ日本国憲法前文からグローバル時代にどのよう生きていくか、改めて学ぶことが求められています。

3つめの綱引きは「愛国と愛僕」との綱引きです。本当の愛国者と偽物の愛国者を見分けることはできません。偽りの愛国者の特徴は2つあります。一つは「強い日本をとりもどす」など聞きたいことを言う人、耳障りのいいことを言う人、敵が誰かを教えてくれる人、悪いのは高齢者、悪いのは外国人、など

誰かをハッキリと悪者だと明言する人です。このような人を見たり聞いたたりしたら注意が必要です。ここでみなさんに、新約聖書「ヨハネによる福音書」の冒頭部分を紹介します。「初めに、ことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神とばは神であった。こ

(中略)光はやみのなかに輝いている。やみはこれに打ち勝たなかった。「本日は「光の勢力と闇の勢力」の「3つの綱引き」についてお話しさせていたいただきま

生きた時代とは、誰も一人では生きられない、隣人同士、

誰かをハッキリと悪者だと明言する人です。このような人を見たり聞いたたりしたら注意が必要です。ここでみなさんに、新約聖書「ヨハネによる福音書」の冒頭部分を紹介します。「初めに、ことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神とばは神であった。こ

# 第32回日本高齢者大会あいさつ

第32回日本高齢者大会in熱海中央実行委員長  
全日本民医連会長  
藤末衛



全国各地からご参加のみなさん、ご苦勞様です。

今年是中国地方の豪雨、大阪の地震、北海道の地震、全国を吹き抜けた多発台風など大きな災害が頻発しました。改めて被害に遭われた皆様にお悔やみとお見舞いを申し上げます。

巨額の富と強い権力が集中する日本の支配層に国家主義的な志向と不正・腐敗が蔓延しており、こちらは自然災害よりタチが悪いと言わなければなりません。国民、子どもたちの道徳心を説いたり、日本の財政政策の反省を促す建議・提案をする裏側で、不正を働くようでは日本の政治や産業をリードする資格はありません。安倍内閣は、社会保障という生活と健康に関わる公的責任を曖昧にして

自己責任を強調し、トランプ政権に追随して「戦争できる国づくり」を加速しています。また、医療と介護が必要な高齢者には消費税10%と医療機関の窓口負担2割、そしてさらなる介護保険はずしまで計画されています。

日本高齢期運動連絡会は、1987年に第1回日本高齢者大会を開催し、今日では、憲法を守る、社会保障制度を守る、全国津々浦々に連絡会組織をつくることをめざして活動してきました。今後より一層地域で横につながり、新しいコミュニケーションを立ち上げ、市民が主人公のまちづくりにつなげることが大切だと思います。

今日と明日、憲法、沖縄、社会保障、まちづくりなどを学習講座で学び交流し、紅葉と潮騒の絶好のロケーションの中で、いい湯につかりながら明日の日本を創る思索を巡らせましょう。



正めよう9条改憲発議！  
高齢者の医療費2割化  
反対！  
みなさんの想いを  
プラカードでアピール

## 沖縄県内選挙と

### 辺野古新基地建設反対の闘い

沖縄県知事選挙は、翁長知事の急逝に伴い9月30日に前倒しで実施されることになった。玉城デニー氏のオール沖縄と佐喜真氏の一騎打ちの選挙戦となった。玉城氏は前翁長知事の意味である辺野古新基地反対を前面に出し、雇用、観光客数増、景気拡大、失業率改善等、好調経済の実績を継承し更なる充実を訴え396,632票を獲得し、80,174票の大差で勝利し辺野古埋め立て反対の県民意思が明確に示された。

名護市長選挙後の県知事選挙、豊見城市長選挙、那覇市長選挙において辺野古新基地反対でオール沖縄が支持する候補が大差をつけて勝利したにも関わらず、自公政権は沖縄県の民意を踏みにじり、辺野古埋め立て工事を11月15日に再開した。私は高齢者大会に参加された皆さまに強く訴えたい。沖縄県民は日本から分断されアメリカ施政権下で差別を受け銃剣とブルドーザーと対峙し祖国

復帰を勝ちとった。しかし復帰後も日米安保・地位協定によつて米軍基地の70%が沖縄に集中し、基地あるがゆえに発生する事件、事故の被害を受け差別され、人権、財産等が脅かされている。この現実を直視し、沖縄は基地収入で成り立っているとの誤解や、基地再編交付金、振興が一番多く与えられている等の事実に反した情報に流されないでほしい。現在、基地返還の跡地を利用した市町村や民間開発によつて10倍、100倍の経済効果を生み出し雇用拡大していることとは北谷町にあるハンビー、那覇市天久にある新都心、泡瀬にある大型ショッピングセンター等で明らかである。基地は経済発展の最大の障害要因であることを強く訴えて報告にかえる。

2018年11月25日  
沖縄県高齢期運動連絡会  
岸本 清

熱演をありがとう

静岡県立熱海高校 エイサー部

メンバーインタビュー

踊って楽しく、見て感動が

エイサーの魅力」

主将 宇佐見康介さん(3年生)

主将として16人のメンバーをまとめています。大小の太鼓とパーランクの担当です。高校の部活動の発表会で見た先輩の演舞に感動し入部しました。

エイサーは踊って楽しく、見て感動し、演奏して気持ち良いものだと感じています。大勢の方の前で演舞させていただきました、とても良い経験ができました。ありがとうございました。



主将の宇佐見さん(中央)

過去最大規模イベントに参加して

顧問:山田哲久さん

過去最大規模イベントの前に、いつも以上に緊張している生徒たちに「失敗してもいいから楽しんで来い」と送り出しました。生徒が精一杯演舞した結果、皆様から大きな拍手をいただいて、とても良かったです。高校生の元気なエネルギー伝わったと思います。

佐々木さくらさん

(3年生)

四つ竹(よつたけ)を演奏していました。老人ホームなどの施設に招いていただき演舞をする機会が多く、様々な方と交流したり、感想を頂くことが活動のやりがいです。

全国から集まった

# 参加者の声①

浜さんのお話が楽しみ」

神奈川県横須賀市から参加 斉藤さん(70代)

神奈川県横須賀市から参加 斉藤さん(70代) 神奈川みなみ医療生協から9名で参加。高齢者大会に初参加の方もいれば、3、4回目の方もいるそう。今回は浜矩子さんの講演を楽しみにしており、浜さんのお話を聞くのは、神奈川県母親大会に続き今年2回目だそうです。2日目は移動分科会(柿田川湧水めぐり)に参加予定。「晴れそうなので楽しみ」とおっしゃっていました。

沖縄の分科会に参加します」

富山県から参加 黒田さんご夫妻

今朝早くの北陸新幹線に乗って、東海道新幹線に乗るつもりで来ました。二人とも高校の教師をしていました。夜の企画は「OKINAWA1965」に参加します。分科会も沖縄について学びを深めたいです。

天野駿さん

(3年生)

休日はかなりの時間を三線の練習に費やし、最近では演奏しながら歌も歌えるようになりました。聴いていただいた方に楽しんでもらえていたら嬉しいです。



# 参加者の声②



## くらしやすい地域づくり は自治体と共通の課題

愛媛県

山内淳正さん 89歳

私は年金者組合と医療福祉生協の組合員。第5回日本高齢者大会からほぼ全ての大会に参加しています。現在、仲間ふやしと居場所づくりを通じて、くらしやすい地域づくりをすすめています。医療福祉生協にとどまらず購買生協、自治体と連携しながらすすめています。



## 高齢期運動への 財政支援カンパ

総額

842,023円

みなさまからの温かいご支援、心より御礼申し上げます。

## 全国の事例を知りたい

北海道・東北ブロック  
寺島智子さん

参加回数：初(前回の沖縄大会に参加予定だったが、台風で中止になって残念)  
楽しみにしている企画は第6分科会の『地域の「あし」をどう確保するか』交通権の保証を目指してです。  
仙台中心部はJR・地下鉄が走っていて利便性がありますが、少し離れるとバスもほとんど走っておらず、高齢者の交通手段が自家用車しかありません。住民組織で自宅とお店をつなぐマイクロスバスを走らせている事例が出てきており、自分が住んでいる地域でもより良い方法がないか、全国の事例を知りたくて参加します。

## 高齢者大会は 楽しい企画が いっぱい

東京都江東区から参加  
田村さん(71歳)



公務員の退職者会の仲間7名で参加。高齢者大会の参加についてお聞きすると、「何回目かな?青森も茨城も行ったね。4回は行ったかな。その都度楽しい企画があつて、今回は浜矩子さんのお話がたのしみ」とおっしゃっていました。夜の企画と分科会は、これから仲間とご相談されるそう。たくさんあつて迷っちゃいますよね。

## 沖縄と福島 について

## 学びたい



神奈川県平塚市から参加  
小木曾さん(78歳)

医療生協かながわの平塚代表2名で参加。高齢者大会への参加は初めてで、夜の企画の映画「OKINAWA1965」が楽しみとのこと。

2日目は福島の話を聞ける学習講座に参加希望。オリンピックに向けて福島は復興したと安倍首相が発言したことに「腹が立って仕方がない。学習会では福島のいまを学びたい」と話してくれました。

## 医療生協さいたまの 社保まちづくり委員会 で参加しています

埼玉県から参加  
吉田さん

吉田さん、鷹巣さん、岩田さん

楽しみにしている企画は  
岩田さん：学習講座② 高齢期を穏やかに過ごす 物と心の整理術  
↓以前、岩見先生のお話を聞いて面白かったから。

鷹巣さん：第4分科会：楽しく体験「認知症予防運動プログラム」↓DPエアロが楽しかった。動きながら言葉話を話すのは、意外と難しいが間違えても笑いながらできる。

吉田さん：第4教室：地方自治体と連携したまちづくり↓さいたまの社保とまちづくりに活かせることを学びたい。できれば、熱海の街を満喫して、仲間にお土産を買って帰りたい。



吉田さん、鷹巣さん、岩田さん